

鹿児島県漁海況週報

平成23年2月17日発行(2月10日～2月16日)
第2392報(旧暦:1月8日～1月14日/月齢7.0～13.0/潮汐:小潮～大潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

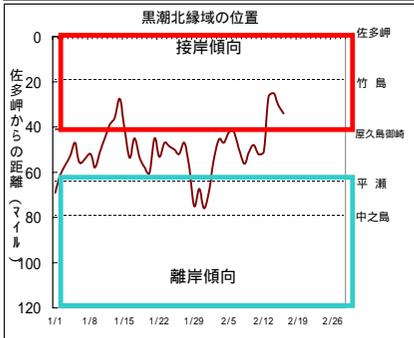
黒潮北縁域は2月16日現在、屋久島御崎の北7マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は2月15日現在、54マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、竹島、中之島、甌海峡で0.3～0.8 昇温し、その他の海域で0.1～1.0 降温した。平年比較では、竹島で“かなり高め”、佐多岬、中之島、甌海峡で“やや高め”、笠利崎、与路島、与論で“かなり低め”、その他の海域で“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.0	+0.5	+0.3	平年並
鹿児島	16.0	-0.9	-0.0	平年並
佐多岬	18.5	-1.0	+0.7	やや高め
竹島	20.5	+0.3	+1.3	かなり高め
屋久島御崎	19.7	-1.0	-0.1	平年並
中之島	21.8	+0.8	+0.5	やや高め
笠利崎	19.9	-0.6	-0.9	かなり低め
与路島	20.1	-0.1	-0.7	かなり低め
与論	20.4	-0.5	-0.7	かなり低め
甌海峡	16.7	+0.3	+0.5	やや高め

鹿児島 - 那覇定期客船観測は2/16-17
串木野 - 鹿児島定期客船観測は2/13

【漁況】

定置網

甌海域では、1日のみシイ(2～3kg)が140kg、マツ豆が300kgの入網。西薩南部海域では、フリ(4～12kg)が20尾/日、カクチイワシが5トン/日、1日のみサワ(1～3kg)が1トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マツ(30g)が0.3～1トン/日、1日のみカクチイワシが1.5トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で46統がスルメイカ、フリ、マツ小主体に18トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマツ、フリ、カクチイワシ主体に5.4トンの入網。

キビナゴ刺網

甌海域では2～3箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では1～5箱/隻・日の漁。熊毛海域では1～2箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳網

種子島海域では、大比を30箱/統・日の漁。屋久島海域では大比を75～88箱/統・日の漁。

フリ網付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～10kgサイズを5～30尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～6kgサイズを40～50尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ平均的漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

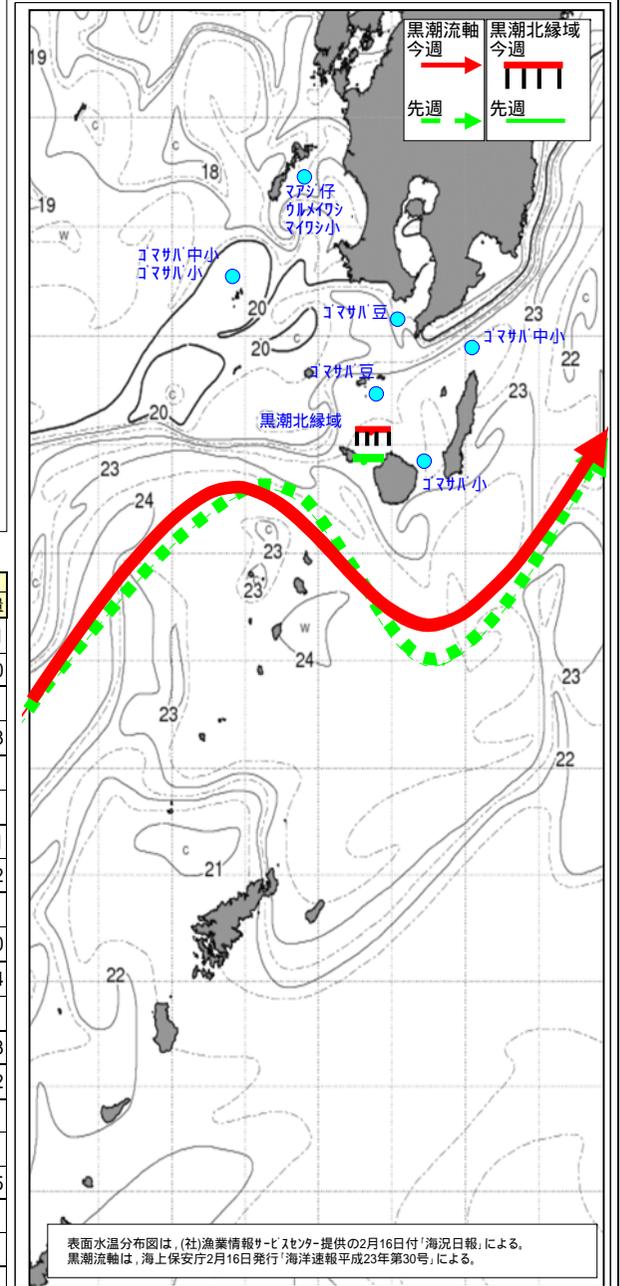
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2343報)				
								前週	前年同期			
旋網	阿久根	大	4	131	甌東	マツ仔55 ムルメイワシ38	32.8	0	-	10	391	
		中	7	103	甌東	ムルメイワシ83 マイツ小8 マツ仔6	14.7	11	134	10	160	
	枕崎	大	2	261	宇治	ゴマサハ中小70 ゴマサハ小30	130.4	好調	13	977	0	-
		中	8	221	竹島 島間沖 種子島北 立目崎沖	ゴマサハ小34 ゴマサハ豆21 ゴマサハ中小9	27.7	39	1,704	19	353	
	内之浦	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
	計	大	6	392	-	-	65.4	13	977	10	391	
		中	15	324	-	-	21.6	50	1,838	29	512	
	東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	1	41	0	-	
		枕崎	2	438	クサヤモロ小45 クサヤモロ豆31 ゴマサハ小18	218.8	2	391	3	420		
棒受網	阿久根	12	13	阿久根沖 長島	ムルメイワシ76 キビナゴ19	1.1	20	35	46	174		
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-		
定置網	内之浦	46	18	スルメイカ64 フリ12 マツ小6	0.4	44	18	52	23			
刺網	阿久根	大	33	3	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.1	51	4	42	2	
		小	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
カツオ竿釣	枕崎	大	1	307	カツオ中74 カツオ小22	307.1	0	-	0	-		
		小	0	-	-	-	0	-	0	-		
	海旋	1	671	カツオ小71 カツオ中24	670.9	1	786	1	25			
	海外旋網	山川	中	0	-	-	-	1	4	0	-	
海旋	0	-	-	-	-	0	-	0	-			
瀬戸内	小	0	-	-	-	-	0	-	0	-		

パッチ網

志布志湾海域では、フリメを製品で2.6トンの入札があった。

その他

甌島海域では、曳縄でカツオ(4～5kg)を5～20尾/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(0.5～4kg)を10～40kg/隻・日、サワ(2～3kg)を50～60kg/隻・日、曳縄でサワ(2～3kg)を20～25kg/隻・日、延縄でマツ(3～4kg)を週計で65kg/隻、イトリ(300g)を週計で30kg/隻の漁。西薩南部海域では、刺網でヒラメ(1～3kg)を多い船で20尾/隻・日、一本釣でマツ(0.5～1kg)を多い船で10尾/隻・日の漁。曳縄でサワ(1～2kg)を1～5尾/隻・日、刺網でマツ(250g)を60kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でイト(0.5～1.5kg)を30～40kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣でマツ(5kg)を多い船で50～60尾/隻・日、マツ(2kg)を多い船で20尾/隻・日、ゴマサハ(700g)を多い船で300尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しでソテ(胴体のみ)9～10kgを一週間操業で120ハイ/隻、2～3日間操業で1～33ハイ/隻、2日操業の一本釣でキンメ(1kg)を1隻のみ80kgの漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月16日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁2月16日発行「海洋速報平成23年30号」による。